



令和4年度

# 学校だより

伸びよう 豊かに たくましく ~学ぶ喜びにあふれた学校をめざして~

令和4年5月27日

横浜市立高田小学校

## 6月号

## 関わり合いを大切に

副校長 宮野 雅樹

校庭の木々の緑色が鮮やかになり、爽やかな風が吹く季節となりました。昨年度から高田の四季の移り変わりを肌で感じてきましたが、校庭の桜の木をはじめ、高田の自然の色の変化はとても素敵だと思います。1年前の「学校だより6月号」で、本校の「ドリームガーデン」の綺麗な花々のことを書きました。今年度も花ボランティアの方々が、雑草抜きから、土の手入れ、新しい花の植え込みを行ってくださっています。先日は、私も作業に加わせていただき、「ドリームガーデン」と東門前の花壇の花を植えることができました。花ボランティアの方の説明をよく聞いてから作業を行い、気が付くと黙々と手を動かしていました。土や植物に触れていると、心も穏やかな気分になり、時間も忘れてしまうものです。当日は、多くの方々にご参加いただきました。いつも計画、準備から当日の作業、片付け等を丁寧に行ってください、本当に頭が下がります。敷地内に植えられている花々に、少しでも多くの子が目を向けてくれるといいなと思います。



話は4月のことに遡りますが、今年度は1年生の学校生活スタートを円滑に進めることを目的とした「スタートアップボランティア」を実施しました。1年生の生活、給食準備・片付け及び下校支援等を内容とし、協力をいただける方々を昨年度末に募りましたところ、全体で20名以上の方々にご協力をいただきました。毎日3クラスに分かれて教室に入り、それぞれの子どもの課題に応じて丁寧に対応してくださいました。黄色のビブスを付けた保護者の方々に、子どもたちも安心して頼っていたのが印象的です。おかげさまで、1年生の給食や下校時に大きな混乱やトラブルなく、5月のゴールデンウィーク明けまでを過ごすことができました。調整いただいた学校・地域コーディネーターの方々、協力いただいた保護者の方々に心から感謝いたします。

さて、5月中旬には「体力テスト」を行いました。昨年度できなかった種目やペア学年での活動を実施することができてよかったです。校庭や校舎内、体育館を回ってそれぞれの種目を行っていくのですが、上学年の子が下学年の子をリードして方法を教えたり、付き添って歩いていたりするのは、とても頼もしく、微笑ましく思います。人は人との関わり合いのなかで成長していきます。年上の人から学ぶことが多いのはもちろんですが、年下の人と接することで、自分自身の性格や立ち位置を自覚して、自らの行動に変化が生まれることもあります。実際に、「体力テスト」におけるペア学年では、上学年の子の言葉遣いや歩き方などに相手を意識した様子が見られました。自然と年上らしく振舞おうとするのも、一つの成長のきっかけになると思います。今後も子どもたちの関わり合いが充実していくことを期待しています。